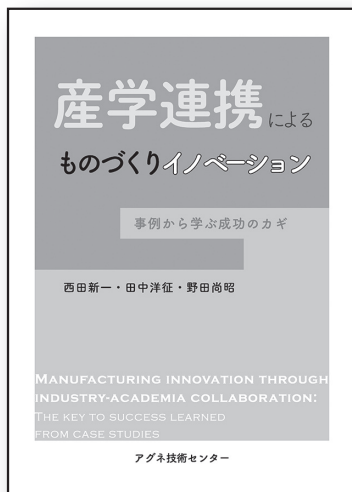




著 者 西田新一
田中洋征
野田尚昭

A5判・308頁

定価 3,080 円 (本体 2,800 円)

「何のために産学連携を行うのか」「産学連携によって得られるメリットはどのようなものか」「具体的にどのようにやればよいのか」等の疑問点を明らかにし、豊富な事例を示した。

積極的に取り組みたいと願っている研究者、技術者、また会社の経営者にとって必読の書。

産学連携による ものづくりイノベーション —事例から学ぶ成功のカギ—

「序言」 本書の目的

- 1 産学連携の背景とその重要性
- 2 産学連携の具体的推進方法
- 3 産学連携を失敗しないために
- 4 外部資金獲得への挑戦
- 5 コーディネーターの重要性
- 6 産学連携による具体的成果の事例
 - 6.1 食品用サニタリー新型ガスケットレス管継手の開発
 - 6.2 インテリジェント力制御を用いた
木材研磨ロボットシステムの技術開発
 - 6.3 耐疲労・耐緩み性兼備のねじ締結体の開発
 - 6.4 極めて緩みにくいボルト・ナットの開発
 - 6.5 環境調和型非アスベストシール材の開発
 - 6.6 軽量化と安全性を考慮した自動車用衝撃吸収部材の開発
 - 6.7 焼嵌め接合で構成されためっき鋼板用
セラミックロールの開発
 - 6.8 HWCVD 法による高耐食性薄膜の開発
 - 6.9 ハニカム構造によるウルトラファインバブル(UFB)
生成装置の開発(直列型ハニカム構造)
 - 6.10 ハニカム構造によるウルトラファインバブル(UFB)
生成装置の開発(並列型ハニカム構造)
 - 6.11 高齢者・障がい者の自立歩行を支援する
半自動引き戸装置の開発
 - 6.12 海底資源の有効活用のための「ネック」を解決する
技術開発
- 7 総 括
- 索 引



基礎から学ぶ 機械材料学

著者 内田 仁

定価 3,080 円 (本体 2,800 円) / A5判・282頁

「機械材料学」を初めて学ぶ学生はもとより、実務で設計や生産業務に携わる技術者にも役立つように「機械材料学」の全容を系統立てて基礎から理解できるよう工夫している。演習問題付。

アグネ技術センター

—雑誌「固体物理」「金属」・理工学図書出版

〒107-0062 東京都港区南青山 5-1-25
TEL 03(3409)5329 FAX 03(3409)8237

<https://www.agne.co.jp/books/>